



東中学校だより 第3号

誇れる“まなびや”

令和5年6月1日(木)

歌声響け東中 ～全力 協力 創造力～

北本市立東中学校 〒364-0004 北本市山中2-128

TEL 048-592-3145 FAX 048-592-3149

ポストコロナ禍・生徒の活躍に期待

校長 吉田 伸吾

5月8日以降、コロナの5類感染症への移行を踏まえて、学校生活は新たな局面に入りました。それは、コロナ以前の生活に戻すのではなく、コロナ禍を通して得られた知識や経験を生かして、また「GIGAスクール構想」、「働き方改革」などのその他の要因も加味して、新たな生活様式を作り出していく必要があります。例えば、全校生徒が集まる機会は儀式的行事や全校朝会などを基本とし、その他の生徒集会、表彰朝会などは移動の時間を省略できるリモートによる教室での視聴の機会を積極的に活用するなどの工夫があげられます。

そのような中、5月2日の全校朝会は、本校として3年以上行っていなかった全校生徒が体育館に集まった集会でした。コロナ禍では全校朝会はいつも教室で電子黒板を介して視聴するリモート方式であったので、全ての生徒にとって入学以来、初めて体育館で一堂に会する集会となりました。私たち教職員も果たしてどのようなことになるかを注目していました。というのも本校では、体育館へは整然と移動することが約束事になっているからです。3年ぶりということもあり、やや緊張感が漂う中、どの学年も整然とした移動と整列ができました。再スタートとしては完璧と言えるでしょう。何事も初めが肝心ですね。

これから、様々な学校生活の場面や学校行事などが、コロナ禍の時とは違った動きをすることがあるでしょうが、この日の全校朝会が1つの「基準」となります。こうした成功体験を積み重ねていくことが、集団としての自信にもつながり、より良い学校生活につなげることができるでしょう。

次のステップは、生徒自身の手による活動の活性化です。今月の12日には生徒総会が行われます。今年度はコロナ禍であった年度当初に計画された通り、集合型ではなくリモートで実施されます。それでも、自分たちで決めて、実行し、学校を良くしていく生徒会活動は、活動の活性化の最先鋒です。総会に臨む前、各学級では事前に資料に関する十分な討議



真剣な学級討議でした

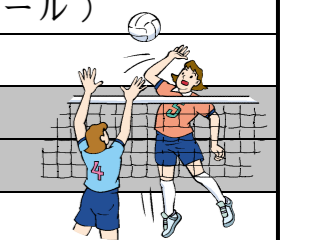
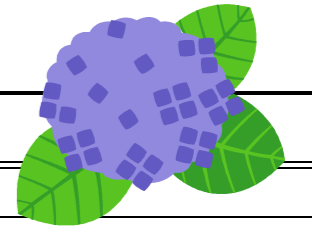
を行って、生徒総会当日に臨みます。そのように行われる生徒総会の成功が、生徒たちを一層輝かせてくれることでしょう。

さらに、7月には3年生の修学旅行が控えています。この行事も実行委員の生徒たちが、誰にとっても楽しく、一生の思い出に残るようにと、様々な約束事などを決めて、そしてそれを守ることで、自分たちの修学旅行を中身の濃いものにしていくはずだと思います。このことで3年生の絆は一層強くなっていくことでしょう。

私たちはこの3年間の経験から、コロナを正しく恐れて、冷静に対応することを学びました。そして、これから先に待っている、より意欲的な生徒の活躍を見られることが私たち教職員の願いです。

◎ 6月の主な行事予定

日	曜	主な行事
1	木	1年耳鼻科検診
2	金	3年(午前)わかば(午後)プール学習
5	月	眼科検診
6	火	全校朝会
7	水	開校記念日
8	木	2年学年朝会 2, 3年耳鼻科検診(抽出者)
9	金	1年学年朝会 3年(午前)わかば(午後)プール学習
12	月	生徒総会 生活アンケート実施日
13	火	3年学年朝会 1年運動器検診
14	水	通信陸上県大会1日目
15	木	学年固定3時間 給食なし 学校支援隊活動日 学校総合班大会1日目 通信陸上県大会2日目 学校総合地区大会(ソフトボール)
16	金	学年固定3時間 給食なし 学校総合班大会2日目
17	土	学校総合班大会3日目・同陸上競技班大会1日目
18	日	中学生雑木林保全ボランティア
19	月	学校総合班大会予備日・同陸上競技班大会2日目
20	火	生徒集会(美化委員会)
21	水	自転車点検
23	金	3年(午前)わかば(午後)プール学習
24	土	P T A 常任委員会 テスト前部休期間(6/30の朝練まで)
27	火	表彰朝会
29	木	期末テスト1日目 学校運営協議会
30	金	期末テスト2日目





お知らせ

◎ 6月7日は本校の開校記念日です

6月7日(水)は本校52回目の開校記念日です。なぜこの日が開校記念日なのかについて、生徒はもとより意外と教職員にも知られていません。そこで昔の資料から調べてみました。

「(本校が開校した)昭和47年4月当初は、A棟4階の内装がまだ完成していない状態でしたが、6月に入ってそれらもほぼ完成し、ようやく校舎内部も整ってきました。そこで、**6月7日を開校記念日に定め**、翌日の6月8日、開校記念式典が挙行されました。」(出展元;北本市立東中学校 創立30周年記念誌「結ぶこころ」p.17より)



開校当初のA棟をまだないB棟側から見て

また、当時は学校全体を見渡せば、校地と道路を隔てる壁がなかったり、校庭は十分に整備されていなかったために大きな石ころだらけであったりと、開校間もない厳しさが記されていました。それでも当時の東中生は「新しい自分たちの学校を創り出していくんだ」という気概にあふれていたことと思います。

そんな思いを受け継いで52年。今の時代を生き抜く生徒たちにも自分たちの力で新時代の東中を創り出していくという気持ちをもって、何事にも「全力・協力・創造力」で取り組んでほしいと思います。

なお、開校記念日は学校はお休みです。全国的に見ても、開校記念日をお休みにしている都道府県は珍しいとのこと。生徒の皆さん、埼玉県民で良かったですね。

◎ 「学校支援隊」の皆さんにお世話になっています

ボランティアである「学校支援隊」の皆さんが、原則毎月第3木曜日に校内外の環境整備に来てくださっています。今から20年ほど前に発足し、学校周りの除草作業や、花壇への花植えといった作業を午前中いっぱいかけて取り組んでくださっています。本当にありがたいことです。心から感謝を申し上げます。この日(5月18日)も暑くなりましたが、多くの方にお世話になりました。



見る見るうちにきれいになりました

◎ 新しい体育着を選定中です

創立50周年事業の一環として、取り組んできた諸事業の中で取り残されてしまっていた「体育着の変更」ですが、今年度に入り関係業者のご協力もあり、大きく進むこととなりました。

そもそもなぜ体育着を変更することとしたのかという最も大きな理由が、現在、採用している体育着が昔からの木綿の混ざった厚手の生地からできているために、洗濯で乾きにくいといったことがありました。そこで軽く、動きやすく、乾きやすいものに変更をすることとしました。

現在は、いくつかの製造業者から取り寄せたサンプルをLECに展示してあり、多くの生徒たちの目に触れるようになっています。

この後、生徒の投票、PTA役員さんの選考、教職員による最終決定を経て、来年度からの採用を目指しています。

なお、今回の変更の対象となるのは、シャツとハーフパンツで、ジャージについては変更はありません。



LECに展示されているサンプル

東中学校での生活(4,5月)

【4月25日(火)・部活動編成会議】

この日の前週まで行われていた1年生の仮入部期間を終えて、この日が新たな部活動のスタートである「部活動編成会議」の日でした。部員同士の自己紹介や顧問の活動方針の説明などがありました。フレッシュな仲間と「これからの部活動を頑張りたい」という生徒たちの意気込みを感じることができました。



【4月28日(金)・離任式】

昨年度末をもって、本校を去られた先生方が久しぶりに生徒たちに会いに来てくださり、体育館で挨拶をしてくれました。この離任式は言わば「先生方の卒業式」でもあります。先生方が今の職場でそれぞれ活躍されている様子のお話を伺いました。この式の後には、学年ごとのお別れ会を実施しました。先生方との思い出を胸に今の学年で頑張っている生徒たちを見て、去られた先生方も安心されたことと思います。



【5月1日(月)・新体力テスト】

ゴールデンウィークの合間であるこの日に新体力テストを実施しました。天候としては、暑すぎず寒すぎずといったところで、運動を行うにはとても気持ちの良い日となりました。

生徒それぞれに体力における課題があり、その課題を克服するために一生懸命に取り組んでいる姿がとても印象的でした。また計測係等になってくれた体育委員とボランティアの生徒たちがきびきびと動く姿が素晴らしかったです。

